

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	環境施設課担当課長	関沢 勝也
環境-14 ごみ処理広域化計画推進事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	環境施設課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針
			3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的

対象	名越・今泉クリーンセンター等
意図	処理施設の整備及び適正管理を図るため。
効果	一般廃棄物の適正処理が図られる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

ごみ処理体制の広域化についての検討を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況	決算値(千円)	101	当初予算(千円)	103	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	101	一般財源	103	
	人員配置数	0.2	人員配置数	0.3	
	人件費(千円)	1,578	人件費(千円)	2,311	
事業経費運営	総事業費(千円)	1,679	総事業費(千円)	2,414	
	市民1人当りの経費(円)	9	市民1人当りの経費(円)	14	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入
		△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☒ a: 事業内容を見直す ☐ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 平成27年度に逗子市は、葉山町の燃やすごみの受入を表明しており、現在、鎌倉市と逗子市とにある確認書の内容を精査するとともに、葉山町を加えた2市1町でのごみ処理広域化について検討していくこととなる。
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 平成28年度から協議する2市1町でのごみ処理広域化計画の進展内容によっては、予算規模が拡大することも想定される。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	2市1町でのごみの広域化計画の可能性を検討していくことになるため、今後は、事業内容をはじめ、予算への影響も考えられる。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会にて、広域における今後のごみ処理についてを検討する。		
課題解決のために行った平成27年度の実績	昨年引続き、鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会を行ない方向性を協議していた。 なお、2市での具体的な取り組みがまとまらないため、鎌倉市・逗子市循環型社会形成推進地域計画(第2期)を、鎌倉市単独の地域計画とし、鎌倉市循環型社会形成推進地域計画(第2期)に変更し、環境省へ提出した。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成27年度に逗子市から、葉山町を加えた新たな広域の取組の提案があったため、平成28年度からは、葉山町の動向を踏まえたうえで、2市1町でのごみ処理広域化について検討していくことになる。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉市・逗子市のごみ処理広域化についての検討を行なう。					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
本市と逗子市とは、神奈川県 の広域の枠組みの中で協力し合 い、行える廃棄物処理について の可能性を検討していく。	目標値	100.0	100.0							
	実績値	80.0	80.0							
	達成率	80.0%	80.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---